

平成20年度 資金収支計算書

平成20年度の決算概要は以下の通りです。
この決算書は平成21年5月26日、理事会・評議員会の承認を受けたものです。

【収支概況】

平成20年度資金収入の合計額は、152億1,332万円となり、予算と比べて1億7,565万円（1.2%）の増加となりました。

支出の部では、人件費支出が38億6,068万円、教育研究経費支出が19億9,915万円、管理経費支出が5億4,980万円となり、それぞれ予算と比べて減少し、支出計は86億6,287万円で予算と比べて2億3,285万円（2.6%）の減少となりました。

次年度繰越支払資金は、予算と比べて4億849万円（6.7%）の増加の65億5,045万円となりました。

（単位：円）

科 目	収 入 の 部		
	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	6,613,187,000	6,613,181,540	5,460
手数料収入	321,200,000	395,709,275	△ 74,509,275
寄付金収入	20,000,000	2,582,048	17,417,952
補助金収入	569,828,000	595,486,386	△ 25,658,386
国庫補助金収入	(569,687,000)	(595,344,000)	(△25,657,000)
地方公共団体補助金収入	(141,000)	(142,386)	(△1,386)
資産運用収入	376,300,000	425,889,466	△ 49,589,466
事業収入	72,967,000	72,404,241	562,759
雑収入	108,387,000	114,297,716	△ 5,910,716
前受金収入	1,707,178,000	1,826,152,970	△ 118,974,970
その他の収入	397,064,000	332,106,124	64,957,876
資金収入調整勘定	△ 1,972,415,000	△ 1,988,467,860	16,052,860
収入計	8,213,696,000	8,389,341,906	△ 175,645,906
前年度繰越支払資金	6,823,976,000	6,823,976,178	△ 178
収入の部合計	15,037,672,000	15,213,318,084	△ 175,646,084

前受金収入とは、次年度に属する新入生の学費収入などを当年度に受け入れたものです。

資金収入調整勘定は減算科目で、期末における未収入項目は該当する科目で処理しているため、この科目で減算調整します。また前年度で前受金とした本年度に属する学費収入などは、学生生徒等納付金収入などで計上されているため、これもこの科目で減算します。

学生生徒等納付金とは、授業料をはじめとする学費収入です。

その他の収入には、固定資産（土地、建物等）取得に係る支払い資金に充てるための引当特定預金から取り崩した「引当特定預金からの繰入収入」の他、「貸付金回収収入」などがあります。

（単位：円）

科 目	支 出 の 部		
	予 算	決 算	差 異
人件費支出	3,878,090,000	3,860,682,361	17,407,639
教育研究経費支出	2,107,378,000	1,999,151,226	108,226,774
管理経費支出	584,348,000	549,804,784	34,543,216
施設関係支出	94,809,000	94,796,499	12,501
設備関係支出	77,038,000	71,117,145	5,920,855
資産運用支出	1,803,000,000	1,803,000,000	0
その他の支出	388,971,000	399,781,919	△ 10,810,919
予備費	41,818,000		41,818,000
資金支出調整勘定	△ 79,739,000	△ 115,468,015	35,729,015
支出計	8,895,713,000	8,662,865,919	232,847,081
次年度繰越支払資金	6,141,959,000	6,550,452,165	△ 408,493,165
支出の部合計	15,037,672,000	15,213,318,084	△ 175,646,084

施設関係支出とは、土地や建物、構築物といった固定資産取得のための支出です。

その他の支出には、前年度中の活動に係る支出のうち、当年度に支払われた「前期末未払金支払支出」の他、「貸付金支払支出」などがあります。

設備関係支出とは、教育研究用の機器備品、その他の機器備品、図書、車輛といった固定資産取得のための支出です。

資金支出調整勘定とは、当年度中に支払うべき支出ですが、支払いが次年度になるものや、前年度に支払いを済ませた当年度の支出を差し引くことにより、資金の支出額を確定させるものです。

平成20年度 消費収支計算書

【収支概況】

帰属収入の合計額は82億2,342万円となり、予算と比べて1億3,955万円（1.7%）の増加となりました。基本金組入額合計は22億9,070万円で、消費収入の部の合計額は、59億3,272万円で、予算と比べて4億8,760万円（7.6%）の減少となりました。

消費支出の部では、人件費38億3,063万円、教育研究経費25億3,384万円、管理経費5億6,866万円で、それぞれ予算と比べて減少となり、消費支出の部の合計は80億1,332万円で、予算と比べて8億7,366万円（12.2%）の増加となりました。

その結果、当年度消費支出超過額は20億8,060万円となり、翌年度への繰越消費収入超過額は55億602万円となりました。

（単位：円）

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学 生 生 徒 等 納 付 金	6,613,187,000	6,613,181,540	5,460
手 数 料	321,200,000	395,709,275	△ 74,509,275
寄 付 金	22,000,000	6,451,858	15,548,142
補 助 金	569,828,000	595,486,386	△ 25,658,386
国 庫 補 助 金	(569,687,000)	(595,344,000)	(△25,657,000)
地方公共団体補助金	(141,000)	(142,386)	(△1,386)
資 産 運 用 収 入	376,300,000	425,889,466	△ 49,589,466
事 業 収 入	72,967,000	72,404,241	562,759
雑 収 入	108,387,000	114,297,716	△ 5,910,716
帰 属 収 入 合 計	8,083,869,000	8,223,420,482	△ 139,551,482
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 1,663,550,000	△ 2,290,700,525	627,150,525
消 費 収 入 の 部 合 計	6,420,319,000	5,932,719,957	487,599,043

補助金は国庫補助金が中心です。積極的な獲得策を講じています。

手数料の中心は入試の検定料です。その他は各種証明書の発行手数料などです。

資産運用収入とは大学が保有する預金等の金融資産の運用利息などです。

事業収入の主なものは、補助活動収入（国際交流会館の寮費、エクステンションセンターが実施している各種資格講座受講料収入など）及び受託事業収入（外部機関から受入の受託研究費）です。

固定資産（土地・建物・備品・図書等）の取得額と、将来の固定資産取得資金の組入額や特定目的（奨学事業・課外活動事業等）のための基本金組入額の合計です。

（単位：円）

支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費	3,851,620,000	3,830,628,441	20,991,559
教 育 研 究 経 費	2,638,103,000	2,533,842,071	104,260,929
管 理 経 費	603,116,000	568,661,810	34,454,190
資 産 処 分 差 額	5,000,000	1,064,182,375	△ 1,059,182,375
徴収不能引当金繰入額	0	16,005,464	△ 16,005,464
予 備 費	41,818,000		41,818,000
消 費 支 出 の 部 合 計	7,139,657,000	8,013,320,161	△ 873,663,161
当年度消費支出超過額	719,338,000	2,080,600,204	
前年度繰越消費収入超過額	7,586,620,000	7,586,620,062	
翌年度繰越消費収入超過額	6,867,282,000	5,506,019,858	

教育研究経費とは、教育研究活動に必要なすべての諸経費です。教員研究費や学生を対象とする奨助費や奨学金もこの中に含まれています。

人件費は、専任教職員や非常勤講師、契約・臨時職員の給与、賞与、退職給与引当金繰入額などです。

管理経費とは、法人業務の経費と教職員の福利厚生費、公租公課、広告費（学生募集費等）などです。